



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 GSIクレオス
 コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 深瀬 佳洋
 (氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	92,818	4.3	1,798	11.7	1,413	18.4	1,151	44.8
23年3月期第3四半期	88,989	4.4	1,610	5.6	1,193	4.5	795	5.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 743百万円 (32.9%) 23年3月期第3四半期 559百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	17.89	—
23年3月期第3四半期	12.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	58,791	11,671	19.7
23年3月期	55,031	10,928	19.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,597百万円 23年3月期 10,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	3.4	1,800	△4.9	1,400	△1.9	1,000	20.7	15.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	64,649,715 株	23年3月期	64,649,715 株
24年3月期3Q	296,270 株	23年3月期	290,316 株
24年3月期3Q	64,356,823 株	23年3月期3Q	64,366,966 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から回復しつつあるものの、タイの洪水被害によるサプライチェーンの混乱や欧州債務危機による世界的な景気の減速、円高の定着などにより、依然として低調に推移しました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、アジアを中心に海外取引が拡大したことから、売上高は前年同期比3,829百万円、4.3%増収の92,818百万円となりました。

売上総利益は前年同期比261百万円、2.7%増益の10,008百万円となり、営業利益は前年同期比188百万円、11.7%増益の1,798百万円となりました。経常利益は前年同期比220百万円、18.4%増益の1,413百万円となり、四半期純利益は前年同期比356百万円、44.8%増益の1,151百万円となりました。

②セグメント別の状況

<繊維関連事業>

- 機能性の高いインナー用の原糸および生地取引は大幅に伸長しました。また、企画提案型の婦人ファンデーションおよびインナー製品の取引は、原材料や中国での人件費をはじめとする生産コスト上昇の影響を受けましたが、堅調に推移しました。一方、量販店向けの実用衣料は、冷感や防寒対応などの機能性肌着が増加しましたが、パンストの取扱いが減少するなど総じて苦戦しました。
- 欧米および韓国向けアウター用生地輸出は、円高にもかかわらず、高付加価値商品の提案により増加しました。婦人アパレルは、専門店向けの卸事業の不振を直営店事業がカバーし、前年並みとなりました。また、OEM取引は、アパレル向けレディース品を中心に回復しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比3,140百万円、4.4%増収の75,159百万円、営業利益は前年同期比107百万円、7.5%増益の1,543百万円となりました。

<非繊維関連事業>

- エレクトロニクス関連機材は、中国向けに半導体関連装置の販売もあったことなどから増加しました。化学品は、欧米向けの塗料・樹脂の硬化用添加剤が好調に推移しました。また、フィルムは、震災の影響を受けましたが、堅調に推移しました。
- ホビー関連商品は、プラモデル用塗料が堅調に推移しましたが、他用途に展開していた塗装用器具などは減少しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比688百万円、4.1%増収の17,659百万円、営業利益は前年同期比42百万円、7.2%増益の630百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の増加などにより、前期末比3,760百万円増加の58,791百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより、前期末比3,018百万円増加の47,120百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額の減少などがあったものの、四半期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比742百万円増加の11,671百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、501百万円の減少（前年同期比1,620百万円の支出の増加）となりました。主な要因は売上債権の増加、たな卸資産の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、553百万円の減少（前年同期比496百万円の支出の増加）となりました。主な要因は投資有価証券の取得による支出によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6百万円の減少（前年同期比786百万円の支出の減少）となりました。主な要因は借入金の返済によるものです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前期末比1,075百万円減少の8,349百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
一部連結子会社については見積実効税率により税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,425	8,349
受取手形及び売掛金	25,792	30,248
商品	8,093	8,700
未着商品	239	63
その他	1,305	1,155
貸倒引当金	△467	△461
流動資産合計	44,388	48,056
固定資産		
有形固定資産	5,590	5,508
無形固定資産	116	215
投資その他の資産	4,935	5,010
固定資産合計	10,642	10,735
資産合計	55,031	58,791
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,828	21,928
短期借入金	15,669	16,170
1年内返済予定の長期借入金	1,121	1,259
未払法人税等	150	186
引当金	711	204
その他	1,821	2,276
流動負債合計	38,303	42,025
固定負債		
長期借入金	4,481	3,847
退職給付引当金	1,205	1,119
負ののれん	0	0
その他	112	127
固定負債合計	5,798	5,095
負債合計	44,102	47,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	908	908
利益剰余金	4,092	5,244
自己株式	△54	△54
株主資本合計	12,133	13,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△557	△891
繰延ヘッジ損益	△16	△11
為替換算調整勘定	△702	△784
その他の包括利益累計額合計	△1,277	△1,686
少数株主持分	72	73
純資産合計	10,928	11,671
負債純資産合計	55,031	58,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	88,989	92,818
売上原価	79,242	82,809
売上総利益	9,746	10,008
販売費及び一般管理費	8,136	8,210
営業利益	1,610	1,798
営業外収益		
受取利息	24	16
受取配当金	36	42
その他	91	37
営業外収益合計	152	96
営業外費用		
支払利息	295	307
為替差損	187	109
その他	85	63
営業外費用合計	568	480
経常利益	1,193	1,413
特別利益		
貸倒引当金戻入額	12	—
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	13	—
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	10	1
関係会社整理損	5	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
事業撤退特別損失	169	—
特別損失合計	195	1
税金等調整前四半期純利益	1,011	1,412
法人税、住民税及び事業税	212	197
法人税等調整額	2	62
法人税等合計	214	259
少数株主損益調整前四半期純利益	797	1,152
少数株主利益	1	0
四半期純利益	795	1,151

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	797	1,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	△333
繰延ヘッジ損益	△11	5
為替換算調整勘定	△140	△81
その他の包括利益合計	△237	△409
四半期包括利益	559	743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	557	742
少数株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,011	1,412
減価償却費	152	170
のれん償却額	△23	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△87	△25
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△88	△85
事業撤退特別損失引当金の増減額(△は減少)	160	△295
受取利息及び受取配当金	△60	△59
支払利息	295	307
為替差損益(△は益)	△5	△0
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0
有形固定資産除却損	10	1
関係会社整理損	5	—
売上債権の増減額(△は増加)	△6,519	△4,803
たな卸資産の増減額(△は増加)	△395	△478
その他の資産の増減額(△は増加)	△214	64
仕入債務の増減額(△は減少)	7,459	3,445
その他の負債の増減額(△は減少)	△56	185
その他	31	39
小計	1,675	△120
利息及び配当金の受取額	63	58
利息の支払額	△287	△298
法人税等の支払額	△332	△141
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,119	△501
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71	△49
有形固定資産の売却による収入	18	1
投資有価証券の取得による支出	△21	△346
投資有価証券の売却による収入	100	—
出資金の払込による支出	—	△117
貸付けによる支出	△8	△0
貸付金の回収による収入	26	41
その他	△101	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57	△553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△691	528
長期借入れによる収入	530	364
長期借入金の返済による支出	△599	△860
少数株主への配当金の支払額	△0	—
その他	△31	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー	△793	△6
現金及び現金同等物に係る換算差額	△67	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	201	△1,075
現金及び現金同等物の期首残高	9,838	9,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,039	8,349

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	合計 (注2)
	繊維関連事業	非繊維関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	72,018	16,970	88,989	—	88,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	84	84	(84)	—
計	72,018	17,055	89,073	(84)	88,989
セグメント利益	1,435	588	2,024	(414)	1,610

(注) (1) セグメント利益の調整額△414百万円には、セグメント間取引消去84百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用329百万円が含まれています。

(2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	合計 (注2)
	繊維関連事業	非繊維関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	75,159	17,659	92,818	—	92,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	87	87	(87)	—
計	75,159	17,746	92,906	(87)	92,818
セグメント利益	1,543	630	2,174	(375)	1,798

(注) (1) セグメント利益の調整額△375百万円には、セグメント間取引消去87百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用288百万円が含まれています。

(2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	27,925	3,197	1,348	32,472
II 連結売上高				88,989
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	31.4	3.6	1.5	36.5

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	30,164	3,010	1,533	34,708
II 連結売上高				92,818
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	32.5	3.2	1.7	37.4

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。